

2025年2月28日（第1.2版）

心臓血管外科（旧循環器・呼吸器外科）、循環器内科、消化器外科 II に
過去に通院または入院された患者さんまたはご家族の方へ

（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 血液浄化用カテーテルの感染対策としてのニードルレスコネクタ有効性

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 太田稔・ME 機器管理センター副部長（臨床工学技士長）

[研究の目的] 血液浄化療法における感染症の発生状況を検討し、より良い治療を行うため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2014年1月1日から2023年9月30日までの間に当院で透析用カテーテルを挿入した後に血液浄化療法の治療を受けた方のうち、以下に該当する方。

- ・透析用カテーテル挿入された時点で18歳以上の方。
- ・間欠的血液透析を施行した方。

○利用する情報

以下の項目について2023年9月30日までの診療情報を利用させていただきます。

診断名、年齢、性別、体重、体温、病名、検査結果（血液検査、血液培養）、透析用カテーテル留置部位・留置期間

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2024年月6月）～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2025年2月28日（第1.2版）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 ME 機器管理センター 佐藤 大樹

住所：札幌市北区北14条西5丁目

電話：011-706-7002 FAX 011-706-7624